

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和07年02月04日

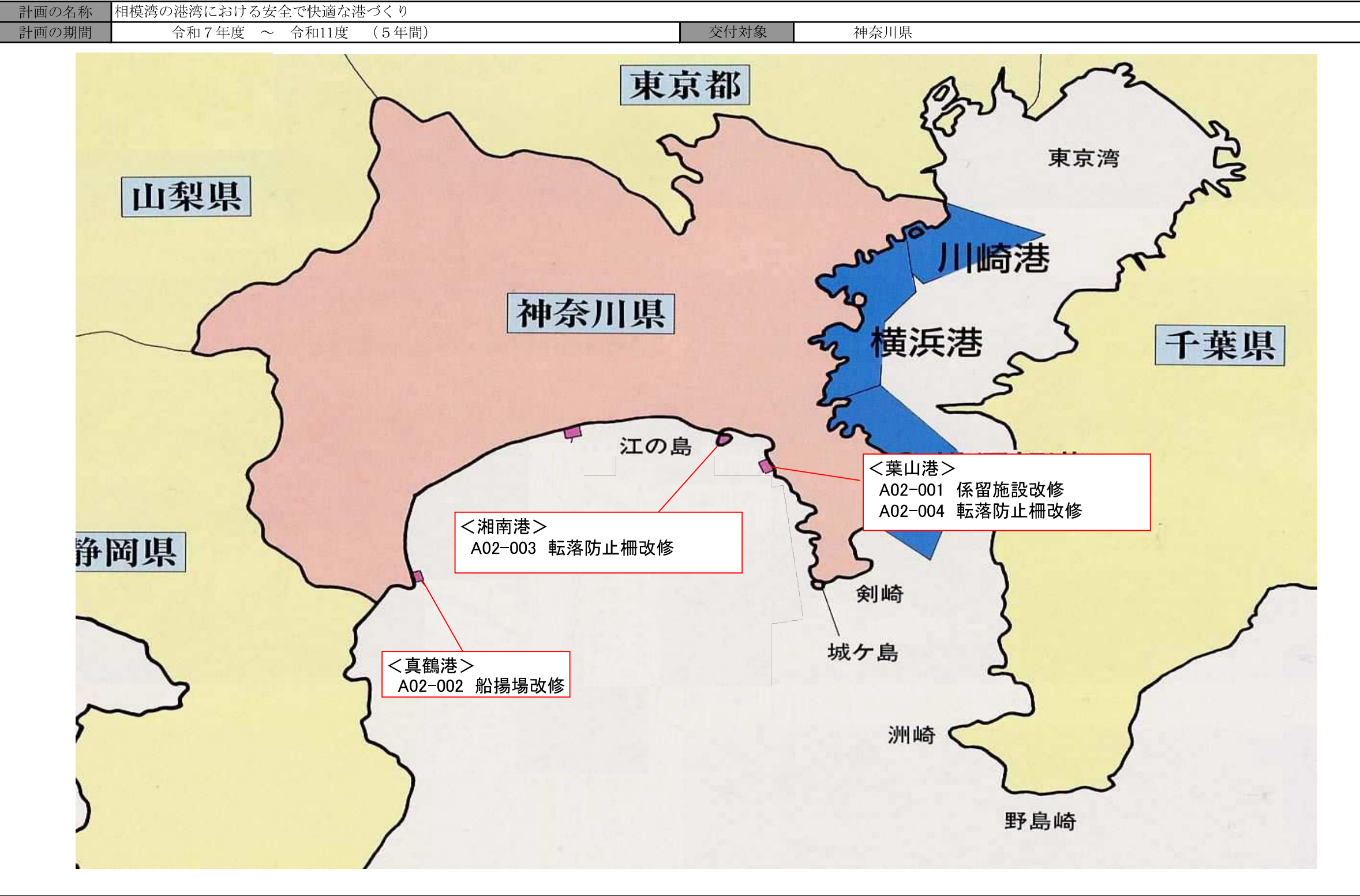
計画の名称	相模湾の港湾における安全で快適な港づくり																				
計画の期間	令和07年度 ～ 令和11年度（5年間）										重点配分対象の該当										
交付対象	神奈川県																				
計画の目標	【葉山港】 葉山港の活性化を図るため、クルーズ船等から乗降しやすい係留施設を整備する。 【真鶴港】 真鶴港活性化整備計画に基づき、利便性向上のため、船揚場を改修する。 【湘南港、葉山港】 不特定かつ多数の者が利用する緑地の安全性の向上を図るため、転落防止柵を改修する。																				
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		697		A	697		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和7年度		令和11年度
1	【葉山港】 第4西物揚場の利用者数を増加させる。			
	第4西物揚場の利用者数	10人/年	人/年	200人/年
2	【真鶴港】 北船揚場からの出航にかかる作業時間を短縮させる。			
	一隻当たりの出航にかかる作業時間	20分/隻	分/隻	10分/隻
3	【湘南港、葉山港】 港湾の施設の技術上の基準に適合していない転落防止柵を改修する。			
	港湾の施設の技術上の基準に適合していない転落防止柵が設置されている施設数	2施設	施設	0施設

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
港湾事業	A02-001	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	改良	係留施設改修	係留施設改修 一式	葉山港 堀内地 区	■	■	■			219	-	—	
	A02-002	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	改良	船揚場改修	船揚場改修 一式	真鶴港 真鶴地 区		■	■	■	■	400	-	—	
	A02-003	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	改良	湘南港転落防止柵改修	転落防止柵改修 L=380m	湘南港 江の島 地区	■					30	-	—	
	A02-004	港湾	一般	神奈川県	直接	神奈川県	地方	改良	葉山港転落防止柵改修	転落防止柵改修 L=300m	葉山港 堀内地 区	■					48	-	—	
												小計						697		
												合計						697		

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）



事前評価チェックシート

計画の名称： 相模湾の港湾における安全で快適な港づくり

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性（計画の目標が港湾の整備計画や地域防災計画等の上位計画と整合している。）	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性	
○課題を踏まえた目標を設定し、課題への対応方針が妥当である。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果	
II. 計画の効果・効率性	
○事業規模、施設諸元が適切であり事業実施により十分な効果が発揮される。	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性	
1) 住民等の合意形成が整っている。	○
III. 計画の実現可能性	
2) 事業計画のスケジュールは妥当なものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
②地元の機運	
III. 計画の実現可能性	
1) 多様な主体との連携が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
2) 地元や地元市町との調整が図られている。	○